

1. 事前準備と基本姿勢

試合開始予定の30分前には、メンバー表交換及び攻守決定のトスがあるので、その前にアナウンス席に入って下さい。
名前の読み方は必ず試合前に確認する。

失敗しても構いません。ゆっくり、大きく、はっきりした声になるよう、アナウンスするよう心掛けて下さい。

※ 同じチームに同姓の選手がいる場合は、必ず、フルネームで紹介して下さい。

※ アナウンス席では自チームを応援できませんが、元気な声で、失敗しても、正々堂々とアナウンスして下さい。

覇気のあるアナウンスがあれば、チームの士気も高まり、選手も試合に集中できます。

2. 試合開始時間の案内

① 当日第1試合のアナウンスに入る場合

※ 本部席に、第1試合の開始予定時間を確認する。例えば『9時00分 開始予定』であれば、以下をアナウンスする。

『ご案内します。本日の第1試合、

([1塁側チーム]) 対 ([3塁側チーム]) の
試合開始予定時間は、(9) 時 (00) 分です。』

※ 試合開始時間の30分以上前(上記の場合であれば、8時30分より前)の段階で、上記アナウンスを行った場合、
以下も続けてアナウンスします。

『なお、メンバー表交換・トスは、8時30分の予定です。』

※ 1塁側チームとは、トーナメント表の枠順数が若い方(枠数が小さい方)が該当します。

② 当日の第2試合以降のアナウンスに入る場合

※ 前試合の終了時に、前試合のアナウンス係が案内しますので、基本的には不要です。

※ 但し、前試合の勝利チームが連続試合となる場合には、次試合開始予定時間の30分(程)前には、再度、案内が必要です。

3. 「メンバー表交換・トス」のアナウンス

※ 第1試合の場合は、試合開始予定時間の概ね30分前に、メンバー表交換・トスを行います。

※ メンバー表交換・トスの際には、その試合の球審が立ち会うことになっています。

※ 球審が本部席に到着していない場合には、本部席にて立会います。

※ メンバー表の部数は、アナウンス不要。(本連盟の大会では原本含め4部持参。県大会では原本含め5部持参。)

① 第1試合の対戦チームに対するアナウンス

『ご案内します。本日の第1試合、

([1塁側チーム]) 対 ([3塁側チーム]) の
監督とキャプテンは、メンバー表を持って、バックネット前[or本部席]まで来て下さい。

繰り返します。…(で、上記2行を復唱する)』

② 次の試合(第2試合)が、この試合の勝ち上がりでなく、待機中の別の2チームに対するアナウンス

※ (前試合=試合中)の4回終了時に、以下のアナウンスを行う。

『ご案内します。本日の第2試合、

([1塁側チーム]) 対 ([3塁側チーム]) の
監督とキャプテンは、メンバー表を持って、本部席[orバックネット裏]まで来て下さい。

繰り返します。…(で、上記2行を復唱する)』

4. シートノック

本連盟の大会では、原則、大会開催日において、当該チームが最初に行う試合前に限り、シートノックを行います。

つまり、第1試合で勝ち上がったチームが、同日中にもう1試合を行う場合、その試合前にはシートノックは行いません。

シートノックは、『1日1回、最初に行う試合前のみ』と覚えておいて下さい。

但し、天候状況によっては(試合取行を優先するために)、シートノックを行わない場合が稀にあります。

その場合、本部席からシートノックなしと指示する場合がありますので、シートノックの有無は、必ず本部席に確認して下さい。

※ 対戦する両チームともシートノックを行う場合には、『後攻チーム』からシートノックを行います。(トス終了時に確定)

※ トス終了の2～3分後頃を目途として、両チームの選手がベンチに下がっているか確認し、以下をアナウンスします。

『([後攻チーム名])、シートノックの準備を始めて下さい。』

① 選手とノッカー(監督orコーチ)がフィールドに出てポジションにつき、

ノッカーがノックを打ち始めたら、直ちにノック時間を告知する。

『([チーム名])、シートノックは5分間です』

② 2分前(3分経過時)になったら、残り時間を告知する。

『([チーム名])、シートノック、残り2分です』

③ 1分前(4分経過時)になったら、残り時間を告知する。

『([チーム名])、シートノック、残り1分です』

④ 5分経過(5分経過前にシートノックが終了)したら、終了を告知する。

『([チーム名])、シートノック、終了です』

※ 続けて、先攻チームがシートノックを行う場合には、以下をアナウンスします。

① 先攻チームの選手とノッカー(監督orコーチ)がフィールドに出てポジションにつき、ノッカーがノックを打ち始めたら、直ちにノック時間を告知する。

『([チーム名])、シートノックは5分間です』

※ 以降、②~④をアナウンスする。

※ シートノックが終了次第、試合を開始となりますが、試合開始前にグラウンドの最終整備が必要です。

※ グラウンドの最終整備のため、以下を告知する。

『 グラウンド整備のため、試合開始まで、今しばらく、お待ち下さい 』

5. 試合開始前の選手紹介

試合開始前の選手紹介と第一打席はシート(守備位置)と名前をフルネームで放送する。

※ 両チームが整列する前の時間帯に、先攻チーム ⇒ 後攻チーム の順に放送する。

※ 試合開始前の放送は、時間がない場合、省略しても構わない。

※ 男子選手に対しては、名前の後に“君”を付けるが、女子選手に対しては、○×▽■“さん”を付ける。

『お待たせいたしました。本日 第()試合、

([先攻チーム名]) 対 ([後攻チーム名]) の

ラインナップ ならびに アンパイア を お知らせいたします。

先攻、([チーム名])

1番、	([シート]) ([名前]	君)
《繰返》	([シート]) ([名前]	君)、背番号()
2番、	([シート]) ([名前]	君)
《繰返》	([シート]) ([名前]	君)、背番号()
3番、	([シート]) ([名前]	君)
《繰返》	([シート]) ([名前]	君)、背番号()
4番、	([シート]) ([名前]	君)
《繰返》	([シート]) ([名前]	君)、背番号()
5番、	([シート]) ([名前]	君)
《繰返》	([シート]) ([名前]	君)、背番号()
6番、	([シート]) ([名前]	君)
《繰返》	([シート]) ([名前]	君)、背番号()
7番、	([シート]) ([名前]	君)
《繰返》	([シート]) ([名前]	君)、背番号()
8番、	([シート]) ([名前]	君)
《繰返》	([シート]) ([名前]	君)、背番号()
9番、	([シート]) ([名前]	君)
《繰返》	([シート]) ([名前]	君)、背番号()

※ アナウンスのチーム交代して、以下を続ける。

引き続きまして、後攻、([チーム名])

1番、	([シート]) ([名前]	君)
《繰返》	([シート]) ([名前]	君)、背番号()

2番、	([シート])([名前]	君)
《繰返》	([シート])([名前]	君)、背番号()
3番、	([シート])([名前]	君)
《繰返》	([シート])([名前]	君)、背番号()
4番、	([シート])([名前]	君)
《繰返》	([シート])([名前]	君)、背番号()
5番、	([シート])([名前]	君)
《繰返》	([シート])([名前]	君)、背番号()
6番、	([シート])([名前]	君)
《繰返》	([シート])([名前]	君)、背番号()
7番、	([シート])([名前]	君)
《繰返》	([シート])([名前]	君)、背番号()
8番、	([シート])([名前]	君)
《繰返》	([シート])([名前]	君)、背番号()
9番、	([シート])([名前]	君)
《繰返》	([シート])([名前]	君)、背番号()

審判は、球審() 《繰返》球審()
 塁審、一塁() 《繰返》一塁()
 二塁() 《繰返》二塁()
 三塁() 《繰返》三塁()

以上、四氏でございます。試合開始まで、今しばらくお待ちください。』

※ 審判名の読み上げは姓のみ。○○さん、□□氏等の敬称はつけない。

※ 但し、同姓の審判がいる場合、同姓の審判の箇所のみ、フルネームで紹介する。

6. 試合開始の挨拶終了後のシート紹介 [後攻チームのアナ]

シートの紹介は、両チームが挨拶を終えて、後攻の選手が守備位置に向かい始めたらずぐに行う。

※ 後攻チームの先発投手が、初回の練習投球が終了するまでの間にシート紹介を終える必要があります。

※ 投手の練習投球は、初回は6~8球程度、2回以降は4~6球程度です。

※ メンバー表の「守備位置」は番号表示されていますので、守備位置番号の1~9の順に紹介する。

『お待たせいたしました。第()試合、

([先攻チーム名]) 対 ([後攻チーム名]) の試合

まもなく開始でございます。

守ります、([チーム名]) の

ピッチャー (1) ([名前] 君)
 キャッチャー (2) ([名前] 君)
 ファースト (3) ([名前] 君)
 セカンド (4) ([名前] 君)
 サード (5) ([名前] 君)
 ショート (6) ([名前] 君)
 レフト (7) ([名前] 君)
 センター (8) ([名前] 君)
 ライト (9) ([名前] 君)

↑ ※ 守備位置番号: 読み上げないこと。

審判は、球審()

塁審、一塁()、二塁()、三塁() 以上、四氏でございます』

7. トップバッター(先頭打者)の紹介 [先攻チームのアナ] [後攻チームは1回の裏に入り次第同様に行う]

各イングのトップバッターの紹介は、既定の投球練習を終え、**キャッチャーが二塁へ送球すると同時に放送する。**

『一回の表、([チーム名]) の攻撃、

1番、([シート])([名前] 君)

《繰返》（〔シート〕（ ））（〔名前〕（ ）君）、背番号（ ） 』

※ 2番目以降のバッターについては、ピッチャーが次のバッターに対する投球を開始するまでの間合いに放送する。

『 2番、（〔シート〕（ ））（〔名前〕（ ）君）
《繰返》（〔シート〕（ ））（〔名前〕（ ）君）、背番号（ ）
3番、（〔シート〕（ ））（〔名前〕（ ）君）
《繰返》（〔シート〕（ ））（〔名前〕（ ）君）、背番号（ ） …』

※ 繰り返し名前を呼ぶのは、第1巡目の打席に入った時のみとする。第2巡目からは繰り返さない。

※ 攻守交代の後や、代打などで初めて打席に立つ選手に対しては、第1打席と同様に名前を2度読み上げる。

※ 先の打者のプレイが終了次第（アウト・セーフの判定が出てから）、必ず、試合の流れが止まったことを確認して、速やかにコールする。

※ 先の打者が三振であれば、ベンチに引き返すのと同時に、次打者がバッターボックスに向かう途中にコールする。

※ また、バッターの紹介が遅れてしまい、その間にピッチャーが投球モーションに入っていたら、放送は控え、

次の投球の合間に、「バッターの名前のみ」を放送する。 ⇒（『バッターは〇〇君』と、シートや背番号は省略する）

※ 第2打席（2巡目）以降は、打順・シート・名前をみの読み上げでよい（繰り返しと背番号の読み上げは不要）。

8. 試合開始時間の告知 [先攻チーム]

ピッチャーが第1球を投じたら、本部席が告げる「試合開始時間」を告知する。

『 試合開始は、（ ）時（ ）分 です』

9. 試合経過（インングの得点とピッチャーの投球数）の告知

攻撃が終わったら、審判の動きに注意して放送する。

『（ ）回の表（or裏）、（ [チーム名]（ ） ）、得点（ ）。

（続けて） ただ今のインング、投球数（ ）球。』

※ 攻撃チームにて、相手方投手の投球数まで告知する。

※ 投手の投球数は、本部席の計測数を確認する。

※ 得点が0点の時は、『得点なし』と言う。得点が1点の時は、『得点、1』と、▲点と言わない。

インングの途中で、投手が交代した場合には、次のように放送する。（例：1インングで3人が登板した場合）

『（ ）回の表（or裏）、（ [チーム名]（ ） ）、得点（ ）。

（続けて） ただ今のインング、投球数は、〇〇君（ ）球、□□君（ ）球、△△君（ ）球。』

10. 試合中の審判員の給水、熱中症対策給水

試合開始前に、何回と何回に給水するかを事前にチェックすること。

※ 通常は、指定の回の、後攻チームの攻撃終了後に行います。

したがって、給水予定回の後攻チームが上記9の試合経過の告知に続けて、そのまま放送します。

※ 大会によっては、熱中症対策のため、30分程度の目安時間で選手と審判員の給水タイムを設ける場合があります。

その場合には、先攻の攻撃が終了し、後攻の攻撃が始まるまでの間（表⇒裏）のタイミングとなることがあります。

したがって、必ずしも後攻チームでなく、先攻チームが上記9の試合経過の告知に続けて、そのまま放送します。

[通常の場合]

『 審判の方は給水を行いますので、バックネット前にお集まりください 』

[熱中症予防措置の場合]

『 熱中症対策のため、5分間、給水タイムを行います。』

両チームの選手は、一旦、ベンチに下がってください。審判の方も本部席に下がってください 』

11. 次の試合のメンバー表交換の案内

次の試合が、試合中の勝ち上がりでなく、全く別の2チームで行われる場合に限りです。（複数試合の会場）

通常、4回終了時に行います。（が、アナウンス係からも本部席に確認すること。）

※ 上記3. ②参照。

12. 選手交代

☆代打の場合

『([チーム名])、選手の交代をお知らせいたします。
()番、([名前1] 君)に代わりまして、
([名前2] 君)
バッターは、([名前2] 君)、背番号()』

☆守備交代 《グラウンド上の選手が下がり、ベンチの控選手と交代する場合》

『守ります([チーム名])、選手の交代をお知らせいたします。
([シート]) ([名前1] 君) に代わりまして、
([名前2] 君)
()番、([シート]) ([名前2] 君)、背番号()』

☆守備位置変更 《ベンチの控選手が入らず、グラウンド上の選手同士の守備位置のみが変更のとき》

『守ります([チーム名])、シートの変更をお知らせいたします。
([シート1]) の ([名前1] 君)が、([シート2])
([シート2]) の ([名前2] 君)が、([シート1])
()番、([シート1or2]) ([名前1or2] 君)、
()番、([シート1or2]) ([名前1or2] 君)、以上に代わります。』

↑ ※ 元の打順と変らないが、打順の若い方の選手を先に言う。

※ 3人以上の選手が守備位置変更、または、交代するときは、玉突きで選手を紹介する。

例1) 『守ります △△△△、シートの変更をお知らせします。

キャッチャーの ○○君がピッチャー。

ピッチャーの □□君がショート。

ショートの ▽▽君がキャッチャー。

1番、キャッチャー ▽▽君。

2番、ショート □□君。

5番、ピッチャー ○○君。 以上に代わります。』

例2) ※ 選手交代とシート変更が同時に行われる場合

『守ります △△△△、選手の交代 並びに シートの変更をお知らせします。

キャッチャーの ○○君がピッチャー。

ピッチャーの □□君に代わりまして ■■君が入りサード。

サードの ★★君がキャッチャー。

1番、キャッチャー ★★君。

2番、サード ■■■■君、背番号 14。

5番、ピッチャー ○○君。 以上に代わります。』

※ シートの変更があった場合、基本的に「誰がピッチャーになるのか」を最初にコールする。

※ 背番号は無理して読み上げなくてもよい。(放送のために試合を止めない。)

☆代走

『守ります([チーム名])、選手の交代をお知らせいたします。
ファーストランナー ([名前1] 君) に代わりまして
([名前2] 君)、
ファーストランナー ([名前2] 君) 背番号 ()』

※ 臨時代走の場合

ファーストランナー ([名前1] 君) に代わりまして
臨時代走 ([名前2] 君)、
ファーストランナー ([名前2] 君) 背番号 ()』

☆選手交代があったチームが守備につくとき

『([チーム名])、選手の交代をお知らせいたします。
先ほど代打いたしました ([名前] 君) が、そのまま入り ([シート])
()番、([シート]) ([名前] 君)』

『([チーム名])、選手の交代をお知らせいたします。

先ほど代走いたしました（〔名前1〕 君）に代わりまして、
（〔名前2〕 君）が入り、（〔シート1〕 ）
（〔シート1〕 ）の（〔名前3〕 君）が（〔シート2〕 ）
（〔シート2〕 ）の（〔名前4〕 君）に代わりまして
（〔名前5〕 君）が入り、（〔シート3〕 ）
（ ）番、（〔シート1〕 ）（〔名前2〕 君）、背番号（ ）
（ ）番、（〔シート2〕 ）（〔名前3〕 君）、
（ ）番、（〔シート3〕 ）（〔名前4〕 君）、背番号（ ）』

← ※ 入れ代わった選手は、打順の若い方から順に言う。

13. 試合中断

何らかのアクシデントで試合が中断した場合は、本部席に確認の上、放送する。

『（〔チーム名・名前〕 ）選手、けがの治療のため、今しばらくお待ちください。』

試合再開の場合は、速やかに放送する。

『お待たせいたしました。試合を再開します。』

（ ）回の〔表・裏〕、（〔チーム名・名前〕 ）の攻撃は、
（ ）番、（〔シート〕 ）（〔名前〕 君）』

14. 試合終了

試合終了の挨拶が終わった時点で、試合結果を告知する。

『ご覧いただきましたとおり、本日の第（ ）試合、
（〔先攻チーム名〕 ）対（〔後攻チーム名〕 ）は、
（ ）対（ ）で、（〔チーム名〕 ）の勝ちでございます。
試合終了は、（ ）時（ ）分です。』

※ 同会場で行われる試合の開始時間を本部席から告げられていれば、引続き以下を告知する。

『本日の第（ ）試合は、（ ）時（ ）分 開始予定でございます。』